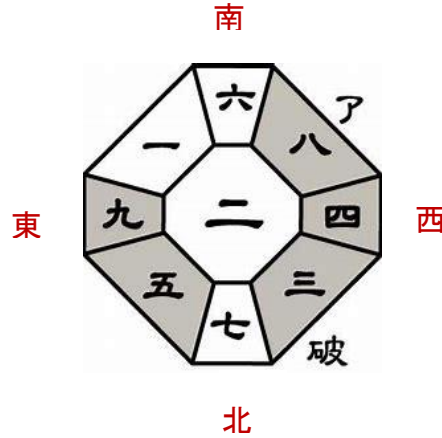




令和七年 (2025年) きのとみじこくどせいちゅうきゅう 乙巳二黒土星中宮の年



- 十干：乙(きのと)
(天の運)
- 十二支：巳(み)
(地の運)
- 九星：二黒土星
(人の運)



- 《凶方》
- 五黄殺… 北東
 - 暗剣殺… 南西
 - 歳破… 北北西

【今年の運勢】

令和七年は「乙巳二黒土星中宮の年」です。十干の「乙」(きのと)の字は、草木の芽生えの姿で、枝も葉もくねくねと屈曲して群生する形を表しています。種子から発芽した新芽が外界のさまざまな困難に耐えながらも、まっすぐに伸びていこうとする様子を示しています。

また十二支の「巳」(み)の字は「止(や)む」、「必ず起こる」という二つ意味を持ち、物事が一度終結し、そしてまた新たに起きる・出発することを表しています。さらには、「包(ほう)＝子宮の中の胎児」に通じ、新たな生命の誕生を意味するとも言われています。

そこで乙巳の年の天地の気運が示す生き方は、いかに障害・困難があろうともそれに屈することなくまっすぐに、悪しき従来のもを手放し、心機一転、勇猛果敢に新たな物事を創造し、産み育てていくことが大切であるといえましょう。

九星の「二黒土星中宮の年」について、開祖さまは次のお言葉をくださっています。

○開祖さまのお言葉

土というのは大地です。万物をその上に乗せ、じっと支えている存在です。草木の根をしっかりと抱き、落ちた種子を守りはぐくむ陰の力です。ですから、土星は「母の星」ともいわれます。地味で、陰にいて、辛抱よく、しかも次代を担う子どもたちをりっぱに育てていく母、そういう年回りが二黒土星なのです。(中略)土は耕さなければなりません。深く深く耕さなければなりません。そうしなければ、時節がめぐってきてもよい作物は育たないのです。もちろん、ここでいう、「土を耕す」というのは、「心を耕す」ということです。心はすべてを生み出す大地です。すべてのいのちの母であり、すべての活動の根源です。(『倭成』昭和五十五年一月号より)

この開祖さまのお言葉を拝したとき、私たちは「心田を耕す」ことに努め、大きな慈愛の心を育て、一人の人間として、また夫婦(若い世代)として、父母(壮年の世代)として、親(高齢の時代)として、着実に、そして忍耐よく、未来を担う幼少年・青年たちを育成し、「人道」(菩薩道)に導いていく。このことが「乙巳二黒土星中宮の年」における、私たちの大切な実践であるといえましょう。また、会長先生より頂戴した「敬」と「恥」の心を胸に、心機一転、元気に精進して参りましょう。

☆☆☆ 今年一年のキーワード ☆☆☆

「心田を耕す」「敬い、恥じる」「心機一転」「慈愛」「青少年育成」「着実に忍耐つよく」

令和七年 “ズバリ！！開運鑑定”

九星	生れ年	「開運」！！あなたへのワンポイントアドバイス
一白 水星	昭和2、11、 20、29、38、 47、56、平成 2、11、20、 29	今年はとりわけ隆盛な運気に恵まれます。今まで努力してきたことが成就に向かい、整っていく年回りです。そのような年だからこそ、「信用」、「信頼」、「調和」ということ大切にして、みんなと仲良く「和」の実践をしていくことが肝心です。また、青少年や自分より若い人の育成を心がけていくことで、さらに運気は増していきます。
二黒 土星	昭和元、10、 19、28、37、 46、55、平成 元、10、19、 28、令和7	過去九年間の総決算の年です。自分の生き方を振り返り「自負」すべき点、「反省」すべき点をしっかりと確認し、「自信」をもって今年一年をお過ごしください。また、多くの人に影響を及ぼすことのできる一年にもなりますので、「謙虚」な心を忘れずに、さまざまな場面で人さまのお役に立つ姿勢がさらに運気を上昇させます。
三碧 木星	昭和9、18、 27、36、45、 54、63、平成 9、18、27、 令和6	運気の高い、実り多き年であると同時に、忙しい一年になります。その忙しい日々の中で、自分のことだけではなく、少しでも人さまのことを思い、行動していくことが、さらに運気をアップさせていく秘訣となります。神さま、仏さま、目上の人を大切にし、不都合なことをも善意に解釈していくことが、一年を充実して過ごす力となります。
四緑 木星	昭和8、17、 26、35、44、 53、62、平成 8、17、26、 令和5	今年、交際範囲が拡がり、悦びのご縁が広がる年回りに入っています。そのような年だからこそ、“惜しみなくつながる”実践を心がけ、自ら良縁を生みだしていく努力が、幸福の秘訣となります。そのような中、自分だけの欲に走らず、少欲知足と布施の心を忘れずに過ごすことで、さらに運気は上昇していくことでしょう。
五黄 土星	昭和7、16、 25、34、43、 52、61、平成 7、16、25、 令和4	予期せぬ変化や、自らが変化をのぞむ心が多く出てくる年になります。そのような時こそ、“変化があるからこそ成長できる”という「無常」の真理を深く認識し、周囲の人の声によく耳を傾け、自他ともに幸せに導かれる変化の選択をしていきましょう。また、家族やサンガの青少年育成に力を注ぐことで、運気はさらに上昇していきます。
六白 金星	昭和6、15、 24、33、42、 51、60、平成 6、15、24、 令和3	今年、周囲から賞賛されるなど、脚光を浴びる機会に恵まれる年回りとなります。そのような年だからこそ、“私の力にあらず”の心で、多くの人たちのお陰さまと感謝し、自らが奢（おご）り高ぶることないようにしていきましょう。神さま、仏さまを例年以上に大切にすることで、運気はさらに上昇していきます。
七赤 金星	昭和5、14、 23、32、41、 50、59、平成 5、14、23、 令和2	今年ズバリ、自らの「信仰心」が試される年となります。常に「合掌礼拝」の心を忘れずに、素直に、謙虚に、陰徳（人助け）を積む日々を送っていくことで、知らぬ間に自らの心の器が大きくなっていくことでしょう。自らの心の器をどれだけ大きくしていけるかが、これからの本当の幸せつかむ鍵となっていくことでしょう。
八白 土星	昭和4、13、 22、31、40、 49、58、平成 4、13、22、 令和元	今年「人材育成」、「奉仕」、「菩薩行」に力を注いでいく年といえます。そのことで運気はさらに上昇していきます。日々の生活の中で、思わぬ出来事に出会うことがあるかもしれません。その時こそ、しっかりと信仰心で受けとめ、自らの「心田を耕す」チャンスとしていくことで、大きな幸せを得ることに繋がります。
九紫 火星	昭和3、12、 21、30、39、 48、57、平成 3、12、21、 30	日の出のごとく、生成発展の年を迎えました。正しいこと、善いことに、どんどんとチャレンジしてください。また新しいことを始める時には、諸先輩方の意見に耳を傾けつつ、自らの信念を持って物事にあたってください。また今年、正しい言葉を発していくことも大切です。SNS（LINEなど）の活用で、広く発信していくこともよいでしょう。